

## 山田養蜂場「ミツロウキャンドルナイト 2021」実施 ミツロウキャンドルの売上は国内外の植樹活動に

株式会社山田養蜂場（所在地：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生、以下「山田養蜂場」）は、2021年12月22日（水）冬至の日に、「家族と、大切な人と、穏やかで静かな夜を。」をスローガンに、「ミツロウキャンドルナイト2021」を実施いたしました。

山田養蜂場は、持続可能な社会を目指し、植樹活動などの社会活動に取り組んでまいりました。このたび、同様の目的で行われているムーブメント「100万人のキャンドルナイト」に賛同し、冬至の20時から22時の2時間、電気を消してキャンドルを灯す取り組みを独自に企画いたしました。

岡山県鏡野町の本社、研究所、工場、東京・赤坂のオフィスでは、一部を除いて完全に消灯、直営店舗「りとるび〜はうす」「山田養蜂場 お菓子工房 ぶんぶんファクトリー」では、夕暮れ時から節電し、ミツロウを用いたキャンドルを灯して営業を行いました。また、社員やお客様が参加できる、オンライン上でのオープニングイベントを開催。当社代表や社員からのメッセージ動画を配信した後、5分間のzoom交流会を実施しました。約140名がキャンドルを灯してつながった後、22時まで各々ミツロウキャンドルナイトを過ごしました。

この「ミツロウキャンドルナイト」で使用したのは、ミツバチが巣をつくる時に用いる「ミツロウ」製のキャンドルです。現在、主流になっている石油由来原料を使用したキャンドルは煤が出やすく、その中には有害なものもあることから、ミツロウやソイワックスなど天然由来の原料を使用したキャンドルが注目されています。また、ほのかに香る甘い香りで、心が穏やかになるともいわれています。

山田養蜂場では、人とミツバチが共存し続けることのできる環境をつくるために、今回のミツロウキャンドルナイト企画の一環としてご購入いただいたミツロウキャンドルの収益金を、国内外の植樹活動に充てさせていただきます。2022年は、岡山県・鏡野町、中国・雲南省、ネパール・カトマンズ市での植樹を予定しています。



▲直営ショップ「りとるび〜はうす」にて



▲「山田養蜂場 お菓子工房 ぶんぶんファクトリー」にて

### 【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 森山 (em1856@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)

〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL : 0868-54-1906 FAX : 0868-54-3346